

第9号様式の2（第11条関係）

令和4年度電源立地地域対策補助金事業評価報告書

志企第312号  
令和5年2月10日

鹿児島県知事 塩田 康一 殿

住 所 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号  
名称及び氏名 志布志市長 下平 晴行

令和4年7月15日付け地政第391号をもって交付の決定の通知を受け、令和4年9月13日付け地政第578号をもって遅延等報告に係る指示を受けた電源立地地域対策補助金に係る補助金事業の成果の評価について、鹿児島県電源立地地域対策補助金交付要綱第11条第3項の規定により別紙のとおり報告します。

記

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	補助金事業の名称	補助事業者又は間接補助事業者名	補助事業に要した経費	補助金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備,維持補修又は維持運営等措置	安楽線舗装打換工事	志布志市	5,491,000	4,400,000	

(備考)事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表

番号	措置名	補助金事業名	
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	安楽線舗装打換工事	
補助事業者名又は間接補助事業者名		志布志市	
補助事業実施場所	志布志市志布志町大字志布志内		
補助事業の概要	<p>市道安楽線は、市内で児童数の多い安楽小学校や保育施設と隣接しており、児童生徒の通学道路や生活道路となっています。当該市道は、経年劣化による路面の損傷が著しく、路面全般にひび割れや凹凸が散在していましたが、電源立地地域対策補助金を活用した舗装工事の実施により、地域住民の生活環境維持と、車両の安全や快適性を確保することが出来ました。</p> <p>(事業量) As舗装工 L=140m W=6.0m~9.5m A=923.0㎡</p>		
補助事業に関する主要政策・施策と目標	<p>「第2次志布志市総合振興計画」 基本目標2&lt;生活環境&gt;自然や風土と共生する安心で豊かなまち</p> <p>2-1 憩いにあふれ住みたくなるまち 施策3 生活道路の整備・保全 ・道路整備の手法としては、新設改良から維持補修へ転換し、適切な舗装打換や橋りょう補修による施設の長寿命化に努めます。</p> <p>目標：舗装の修繕率 現状値0%（令和2年度） 目標値54.3%（令和8年度）</p>		
事業開始年度	令和4年度	事業終了(予定)年度	令和5年度
事業期間の設定理由	舗装延長が長く、複数年度で実施するため。		

補助事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和9年度	
	舗装の修繕率 54.3%	舗装の修繕率 (修繕を行った延 長合計(m)/舗装 個別施設計画に基 づく区間延長の合 計(m)×100(%))	成果実績		%		
			目標値		%	54.3	
			達成度		%		
評価年度の設定理由							
第2次志布志市総合振興計画後期計画の終期の翌年度に評価を実施							
補助事業の定性的な成果及び評価等							
市道安楽線の道路舗装を行ったことにより、舗装の修繕率が1.3%向上し、地域住民の安全な通行が確保され、福祉の向上が図られました。 「舗装の修繕率」については、令和9年度に改めて達成度合いを測定予定です。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

補助事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	整備を行う市道の延長		活動実績	m	100.0	40.0	140.0
			活動見込	m	100.0	40.0	140.0
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
補助事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	5,324,000	4,771,000	5,491,000				
補助金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
補助事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約の金額			
	道路工事	条件付一般競争入札	株式会社 崎田建設(志布志市)	5,491,000			
補助事業の担当課室		志布志市建設課					
補助事業の評価課室		志布志市建設課					